



TRC-E31A TRC-E20A

設備用エンジンポンプ
火災報知器からの信号で
吸水から送水まで自動運転



可搬消防ポンプの維持管理について

- 可搬消防ポンプは万一の火災(災害)に備え、定期的な点検、整備が必要です。
- 機能を確実に発揮する推奨使用期間は10年が目安です。
- 整備資格者による定期点検整備は6ヶ月毎に実施して下さい。
- 整備については、可搬消防ポンプ等整備資格者が実施する事をお奨め致します。
(補修用品の供給につきましても現在生産打ち切り後10年とさせて頂いております)



● 製品のご使用前に、取扱説明書 保証書 等をよく読んで下さい。
また、製品のコーションラベルの表記内容もご確認ください。
● 安全のため 定期点検 整備を施行しましょう。

- 掲載の写真には、一部オプションを含んでいます。
- 写真は、撮影条件・印刷インキの特性などから、実際の色と違って見える場合があります。
- 仕様およびデザイン等は、予告なく変更することがあります。



ISO 9001:2015 認証取得
ISO 14001:2015



トーハツ株式会社 www.tohatsu.com

本社 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-5-4
TEL 03-3966-3115 FAX 03-3966-0090
大阪営業所 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満 1-8-27
TEL 06-6358-2971 FAX 06-6358-3176



トーハツ製品のお問合せ、お求めは下記の販売店へ

TRC-E31A TRC-E20A

火災報知器からの信号で
吸水から送水まで自動運転



重要文化財およびLPGプラント施設向けの遠隔操作・外部信号感知による定置型完全自動化エンジンポンプです。環境への配慮と費用・手間の削減を両立します。電子制御燃料噴射装置を採用することで確実な始動性を追求し、更なる防火体制構築に貢献します。

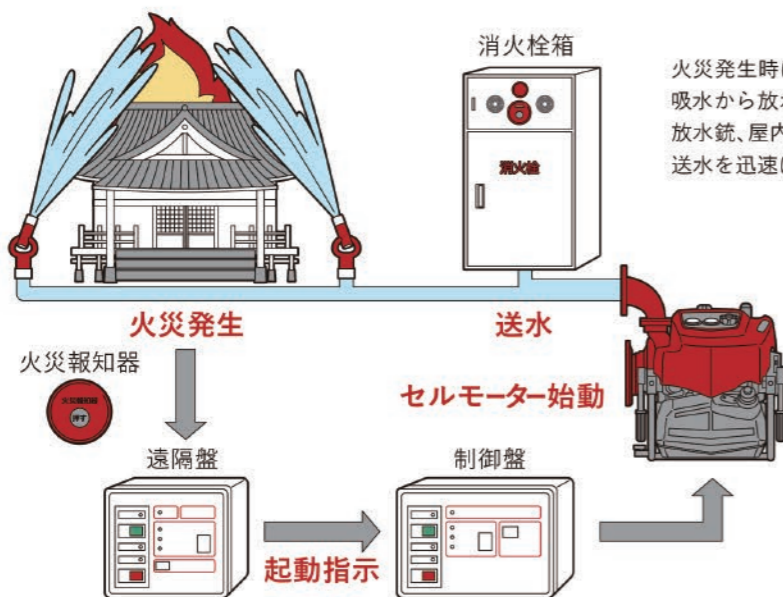
TECHNOLOGY

外部信号始動対応

火災報知器等からの外部信号と連動してエンジンが始動し、吸水から放水まで完全に自動で行います。

手動始動可能

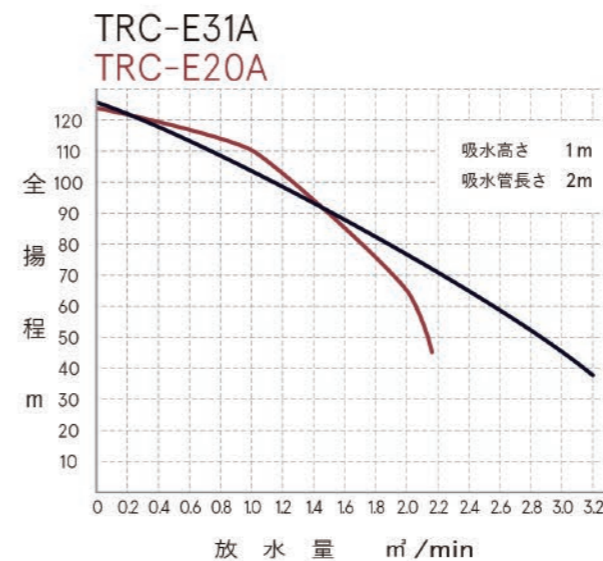
不慮の停電時にも手動始動による運用が可能です。



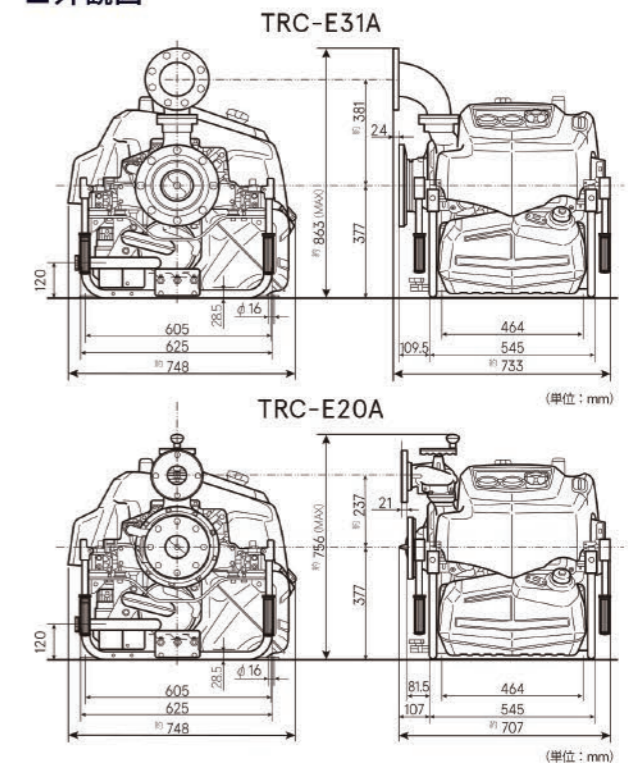
火災発生時にはエンジンが自動始動、吸水から放水にいたる全プロセスを確実に実行。放水銃、屋内・屋外の消火栓、散水ヘッドなどへの送水を迅速に開始します。

総合呼称	TRC-E31A	TRC-E20A
形式	横型2気筒水冷2ストロークガソリン(冷却水還流式)	
内径×行程	81 mm × 78 mm	
総排気量	804 mL	
定格出力	44.2 kW	
燃料タンク容量・燃料消費量	約 24 L・約 20 L/h(3.1m ³ /min 40m時)	約 24 L・約 16.5 L/h(2.0m ³ /min 65m時)
オイルタンク容量	約 1.6 L	
始動方式	セルスタータ式/リコイルスタータ式	
形式	片吸込1段タービンポンプ	
吸水口径(呼び)	150(10K RF)	100(10K RF)
吐出口径(呼び)	100(10K FF)	65(10K FF)
放水量, 全揚程	3.1 m ³ /min, 40m	2.0 m ³ /min, 65m
	1.8 m ³ /min, 80m	1.5 m ³ /min, 90m
	1.0 m ³ /min, 100m	1.0 m ³ /min, 110m
寸法(全長×全幅×全高)	約 733 mm × 約 748 mm × 約 863 mm	約 707 mm × 約 748 mm × 約 756 mm
乾燥重量	約 122 kg	約 110 kg

性能曲線



外観図



標準付属品



オプション品

